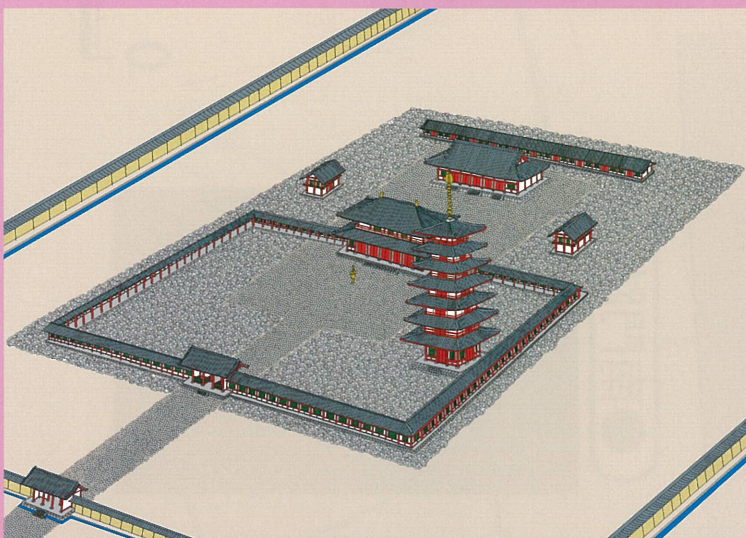


国指定史跡 かいこくぶんじあと
甲斐国分寺跡Ⅱ

- 附録 -



甲斐国分寺伽藍イメージ図



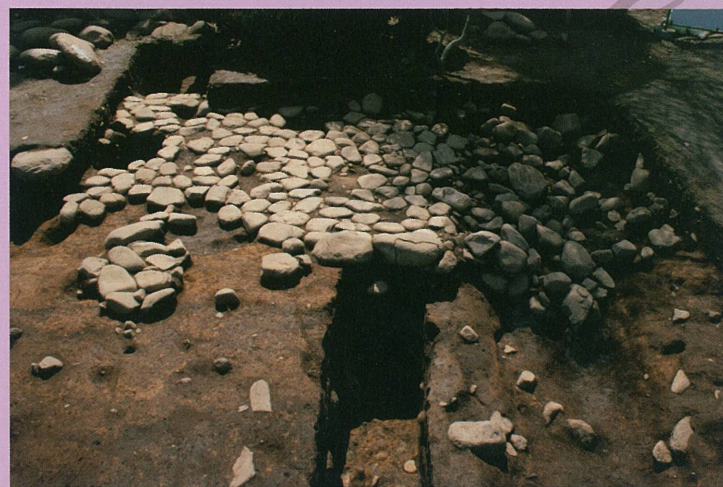
甲斐国分寺跡空撮写真(南から)

平成 25 年
笛吹市教育委員会



★甲斐国分寺について

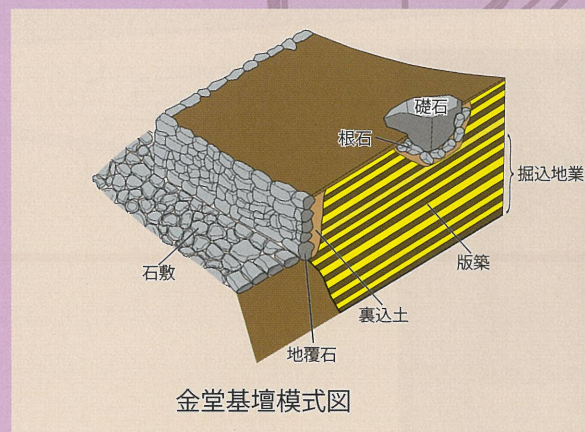
- ・甲斐国分寺跡は、大正 11 年に東西約 220m、南北約 240m の範囲が国指定史跡に指定されています。
- ・天平 13 年 (741)、聖武天皇は全国に国分寺と国分尼寺の建立を命じました (国分寺・国分尼寺建立の詔)。甲斐国は現在の笛吹市一宮町の地につくられました。
- ・国分寺の正式名称は「金光明四天王護国之寺」、国分尼寺は「法華滅罪之寺」といいます。
- ・甲斐国分寺の伽藍配置は、大官大寺式という回廊が中門からはじまり金堂側面に取り付き、回廊の中に塔が一つ配置される形式です。



金堂正面石敷

★金堂跡

- ◎発掘調査でわかったこと。
- ・金堂跡の基壇の大きさは、東西41～42m、南北22.6mあります。
- ・金堂跡の基壇は、掘込地業されています。
- ・基壇化粧は自然石を積んだ乱石積みです。
- ・金堂正面の階段は、中央の柱間3間に対応するように1基あり、幅は10.8mあります。
- ・発掘調査で礎石に使用されたと思われる巨石を3つ確認しましたが、元の位置にはありませんでした。
- ・金堂の周囲には雨落ち溝は無く、正面と背面に石敷を確認しています。
- ◎これからの課題など。
- ・基壇の規模がわかりましたが、柱の位置を確定することが出来ませんでした。そのため、建物の規模はわかっていません。基壇の大きさが40m以上あるのに、中央の柱間3間の規模が10.8mしかないの、東西9間の建物の可能性があります。武蔵国分寺の金堂の場合、基壇が甲斐のものより少々大きいのですが、中央の柱間が17m以上もあり、7間の建物です。甲斐国分寺の金堂の基壇規模は大きい部類に属します。



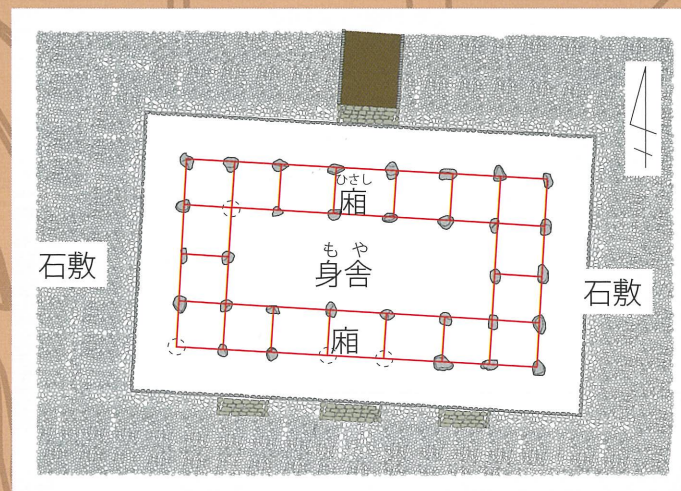
金堂基壇模式図

★講堂跡

- ◎発掘調査などでわかったこと。
- ・講堂跡は、現在でも礎石が32個残っています。そのため、建物の規模が判明しています。東西 (桁行) 26.4m、南北 (梁間) 13.66mあります。
- ・講堂の基壇規模は、東西32.4m、南北19.66mあります。
- ・講堂の基壇も掘込地業がなされていました。
- ・講堂正面階段は4段の石の階段で3基あります。中央階段の幅は4.2m、脇の階段の幅は3.6mあったと推測されます。東から2つ目、4つ目、6つ目の柱間に対応するようにあります。
- ・講堂の周囲も雨落ち溝はありませんでした。その代わり金堂の周囲と同じように石敷でした。金堂と講堂の間は石敷です。
- ◎これからの課題など。
- ・講堂背面の階段、講堂側面が石敷であったかなど、発掘調査ではまだわかっていません。



講堂正面東脇階段



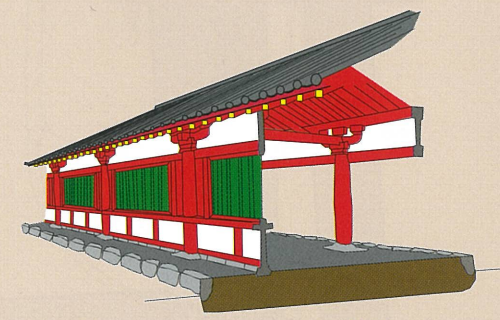
講堂平面模式図

★塔跡

- ・現在、礎石 1 つ、四天王の礎石 2 つがなくなっているものの、他の礎石や心礎が元の位置にあります。柱間は等間隔で、塔の初層は一辺9.8mあります。
- ・塔の基壇は一辺約16.9mあります。
- ・基壇化粧は乱石積みです。
- ・階段の幅は3.86mあります。
- ・塔の心礎の柱座が約1.2mあります。
- ・塔の高さは、約48mあったと考えられます。七重塔と考えられている陸奥国分寺などと初層の規模が同じなので、甲斐国分寺も七重塔と考えられます。

★回廊跡

- ◎発掘調査でわかったこと。
- ・回廊は、金堂側面の中央部に取り付きます。
- ・回廊の幅は、東西回廊7.8m、南北回廊7.4mあります。
- ・回廊の基壇化粧は乱石積みです。
- ・回廊の基壇は掘込地業と推定されます。
- ・回廊の基壇化粧のすぐ脇には雨落ち溝はありませんでした。
- ・回廊の周囲は、こぶし大の礫が乱雑に置かれている礫敷です。
- ◎これからの課題など。
- ・礎石の位置が発掘調査で見つけられず、さらに回廊の幅も比較的広いので、柱の位置を含め、単廊か複廊だったかはこれからの課題です。信濃国分寺、遠江国分寺、陸奥国分寺などは複廊だとわかっていますが、多くの国分寺は単廊です。また、武蔵国分寺のように回廊がない国分寺も存在します。



単廊



複廊

回廊復元イメージ図

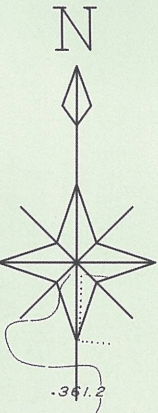


北西隅回廊

甲斐国分寺跡



発掘調査マップ



●僧房跡



●講堂正面



僧房

●金堂跡北東



●西基壇建物跡



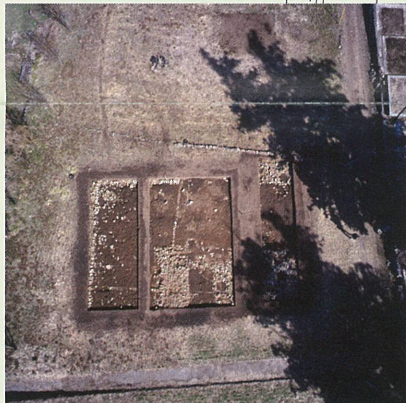
講堂

東基壇建物

●金堂跡基壇と礎石



●回廊北西隅



金堂

●金堂跡南西



●露盤



●塔跡

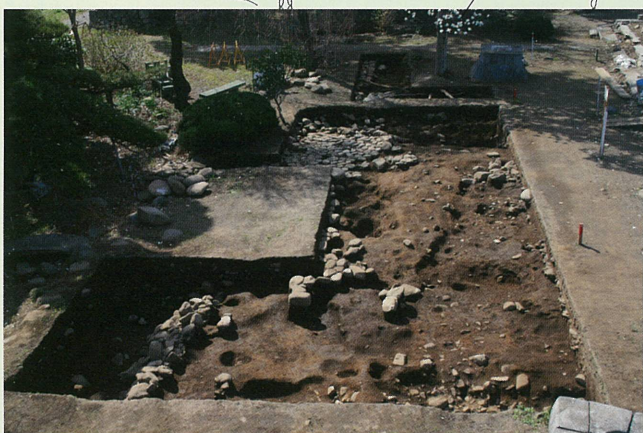


回廊

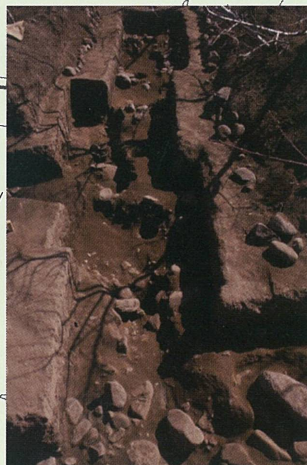
●東回廊と塔東階段



●金堂跡南東



●南門跡



0

40m